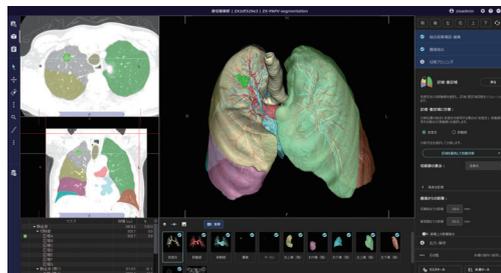




次世代医用画像処理ワークステーション「REVORAS (レヴォラス)」が 2022年度グッドデザイン賞を受賞

ザイオソフト株式会社（東京都港区 / 代表取締役社長：茅野 秀介）は、日本の 3D 医用画像処理技術を牽引してきたリーディングカンパニーとして、医療現場のニーズに迅速に応えるべく、次世代医用画像のためのアプリケーション開発に取り組み、高度な画像処理ソフトウェアを発売しております。

このたび当社は、「Smart Imaging “みる” をシンプル、スマートに」をコンセプトにデザインされた、当社独自のインテリジェンスの集大成となる新製品「REVORAS (レヴォラス)」において、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2022 年度グッドデザイン賞」を受賞しました。



グッドデザイン賞審査委員評価コメント

CT や MRI の測定データは臓器の境目を判別するだけでも経験が必要な平面画像であることに注目し、わかりやすい 3D 画像への変換にいち早く取り組み実用化した実績が評価された。3D 画像のクオリティーは高く、色分けや必要臓器の取り出しなど、充実したアプリケーションや整理された画面の GUI など、今や欠くことのできない医療を支える基本のシステムといえる。個別医療につなげる様々な機能も充実しており、常に新しい医療に対応できるよう改良が行われていることも見逃せない。

■REVORAS について

CT、MRI などの医用画像診断装置から得られる膨大なデータを高速に処理し、より高度で質の高い画像処理を実現する次世代医用画像処理ワークステーション「REVORAS」は、医師や診療放射線技師が目的に合った画像をシンプルかつスマートに活用できるように設計されました。臨床画像に関わるあらゆる”みる”（診る、観る、看る）を、臨床での実用に則したシンプルな操作感で、緻密で精細な描写や高度な画像解析をスマートに実現し、診断や治療そして術前シミュレーションの精度の向上に大きく貢献します。

ユーザーが日々の業務を効率的かつスマートに遂行することを可能にし、「速い、わかりやすい、使いやすい」という実感と満足を実現する革新的な 3D 医用画像処理ワークステーションとして、世界中の様々な医療分野から期待が高まっています。



REVORAS 製品サイト

<https://www.zio.co.jp/revoras/>

一般的名称：汎用画像診断装置ワークステーション
販売名：ザイオステーション レヴォラス R L
認証番号：304ABBZX00001000

会社概要

名称：ザイオソフト株式会社 所在地：〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル
URL：https://www.zio.co.jp/ 事業内容：コンピュータソフトウェア・ハードウェアの開発、販売